

企業・医療・交通・教育・行政の業務改革

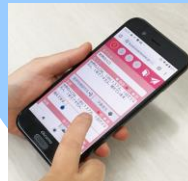
AI Smartavatar®が、これからの業務をバーチャルで支援



コンテンツ制作システム

独自AIの開発で簡単迅速にコンテンツを作成

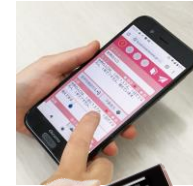
＜番組作成ツール：PC版・WEB版・API各種＞



- ・動画生成版
- ・ダイレクト描画版

チャットボット×
Smartavatar®

2013ケーブル技術ショー
(パナソニック) より



コンテンツ配信システム

ネットワークで配信管理

＜ネットTV＞

事例：ネットTVによる空港・病院の伝え方改革



Key technology

AI Smartavatar®

テキスト駆動型AIで、与えられたデータから
感情感性豊かに総合演出を全自動で行いながら伝える

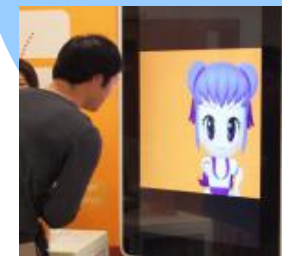


遠隔操作案内

オペレータの管理で双方向

＜音声通話システム＞

事例：JR東京駅構内インフォメーション



①情報データ連携による、自動発信



- ・情報連携で、窓口業務の伝え方改革
災害対応、交通など最新情報をいち早く展開
- ・応答用AI連携で、より親切丁寧な双方向
熟練職員、医療従事者、お問合せ業務の働き方改革

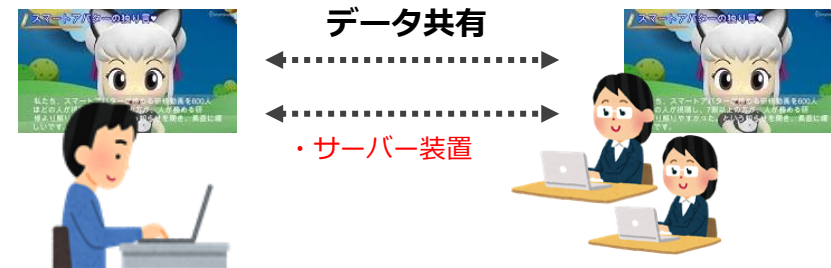


- ・入力支援装置、入力支援方法及びプログラム
- ・番組画像配信システム、番組画像配信方法及びプログラム
- ・番組制作装置、番組制作方法及びプログラム
- ・番組作成方法、番組作成装置及びプログラム
- ・教育装置、教育方法及びプログラム

②簡単迅速番組発信&データ共有

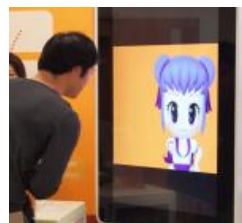


- ・多言語番組作り放題、マルチユース
47か国語機械翻訳連携・文字読み上げ機能搭載。
- ・現場の独自性発揮
PowerPointデータの読み込み可能。
- ・繰り返し何度でも簡単に修正、更新可能。



- ・入力支援装置、入力支援方法及びプログラム
- ・番組画像配信システム、番組画像配信方法及びプログラム

③遠隔操作案内



- ・非接触、非対面による案内
- ・アバターだから相談しやすい、KAWAII
- ・②併用によるオペレーターの負荷低減



- ・入力支援装置、入力支援方法及びプログラム

(1) BOND保有特許

【日米中韓台特許取得済】

- ・ 入力支援装置、入力支援方法及びプログラム
 - 1 簡易な動画作成・双方向対話ソフトウェア
 - 2 複数端末・ディスプレイへの時差のない同時配信システム (リップシンク)
 - 3 感情類型を基準とする台詞と表情仕草演出のデータベース
 - 4 感情類型DBライブラリ

【日本特許取得済】

- ・ 番組画像配信システム、番組画像配信方法及びプログラム
 - 5 番組の視聴環境に適した演出 (ファイル形式を自由に変換)

【日米中特許取得済】

- ・ 番組制作装置、番組制作方法及びプログラム
- ・ 番組作成方法、番組作成装置及びプログラム
 - 1 平時番組の生成
 - 2 非常時用の(たとえば、地震計、天候、気象庁など) データ取得
 - 3 これら1. 2. の動画やデータの中から、状況に応じて自動で (災害時のデータ異常を受けて判断、閾値はあらかじめ決めておく) または再生装置利用者が選択して
 - 4 緊急番組を平時番組に割り込ませて作ることができる

【実用新案取得済】

- ・ サーバー装置

【日本特許出願中】

- ・ 教育装置、教育方法及びプログラム

(2) BONDのコアコンピタンス

- ・ 「スマートアバター」シリーズ
 - ①番組生成「スマートアバタークリエイター」
テキストや音声入力により簡単に番組が生成されるシステム
 - ②音声通話「スマートアバターアクトショー」
テキストや音声をうけて音声通話ができるシステム
 - ③ネットTV「スマートアバターTV」
簡単にネットTV局を管理できる配信システム
 - ④組込み開発用ライブラリ
 - ・ 演出素材 (スマートアバター・スタジオ・BGM・効果音など) を提供できるホームページ

(3) BONDのコアコンピタンスを担保する保有技術

- ・ 動画で使うキャラクター・スタジオ・BGMなど
- ・ 感情類型DB+ライブラリ
- ・ スマートアバター演出パターンDB+ライブラリ
- ・ 番組簡易作成
- ・ 双方向通信・端末間の同期
- ・ 番組同時配信技術
- ・ 番組配信自動生成
- ・ 番組配信自動構成

※登録商標 : Smartavatar 登録商標第5384702号

※著作権 : Smartavatar ・スタジオ・BGM・効果音

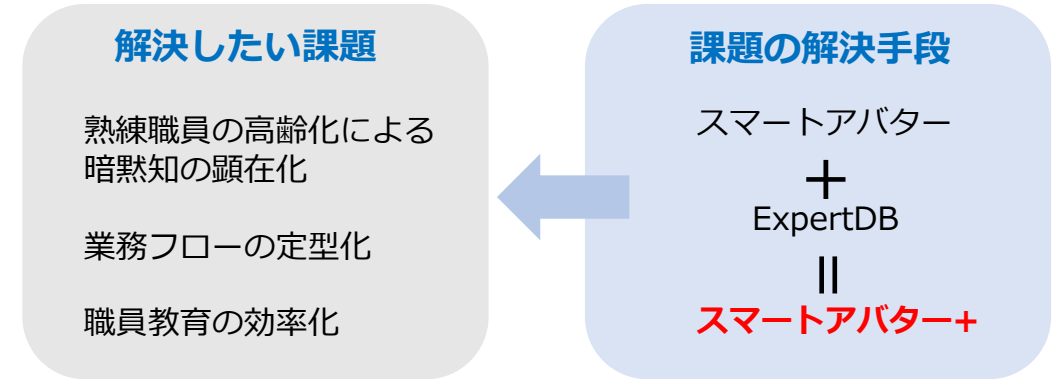
データベースの検索結果を解り易く伝えることに適した教育装置、教育方法

BOND特許出願のポイント

業務マニュアルの整備や、チャットボットなどの利用において、聞き手に必要な専門知識を伝えることに加えて、その専門知識が正しく伝わるように表現を工夫することにある。一般に、専門家の知識は、正しく伝えようとするほど、聞き手にとって理解が難しいものとなる。聞き手の状況に応じて、聞き手が受け取りやすくなるように専門知識を表現することで、聞き手の理解が進むようにすることができる装置。

ご提案例

これまでのベテラン職員の事務のコツ、ノウハウといった暗黙知を形式知として、次世代職員に継承するやり方は、徒弟制度のように直弟子を育てるか、せいぜい、ベテラン職員自らが、マニュアルやQ&Aを作って、それを伝えていく方法が取られていた。しかし、それには、マニュアルがあまりに細かかったり、長い文章である場合、そのベテラン職員の癖で網羅的でなかったり、ある分野に偏っていたりした場合、マニュアルが高度すぎて、どこを読めばよいのか若手がわからなくなる場合、Q&Aが体系的でなく、問題数が多いと検索ができない、キーワードが何かかわからない、という問題もあった。また一度作り、ベテラン職員が退職するとメンテナンスの負担がかかるという問題もあった。また若い世代に長い文章では読まないという問題も生じている。作っても使われなければ、無駄になってしまう。何とか作っていく過程でベテランと若い世代のギャップを埋めていけないものか。コミュニケーションギャップの問題を解決できないか？そこで、弊社は、知識がない若手でも検索が容易で、かつ作り直しも簡単にできるAIを活用したQ&Aやマニュアル作りを、文字と動画で作成する案をご提案する。



「やってみせ 言って聞かせ させてみせ 褒めてやらねば 人は動かじ」 山本 五十六 海軍長官

- ①ベテラン職員の方に聞き取りをして、間違い易いところ、コツなどのQ&Aをアトランダムに統計分野に応じて、文章と熟練職員に代わるスマートアバター®がポイントを読み上げ解説する動画（文字・画像含む）を作成する。
- ②Q&Aの文章と動画に現れるキーワード群を作成する。
- ③キーワードから類推される類似事項に関する辞書=シソーラスを作成する。シソーラスの関連語をキーワードとするQ&Aの文章と動画と紐づける（関連語動画）。必要に応じて、元のキーワードに紐づけられた動画に関連語動画を加えるなどして、新動画を作成する。
- ④以上をデータベース化する。
- ⑤職員は、キーワードと困っている状況などを入力する、その結果キーワードに紐づけられた動画（元の動画）と、状況を解析して出てきた関連語とその関連語に紐づけられた関連語動画が、抽出され、そのうえで、元の動画と関連語動画とが合成などされた新動画が、アウトプットとして、職員に提示される。